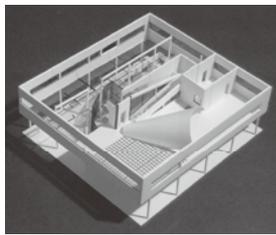
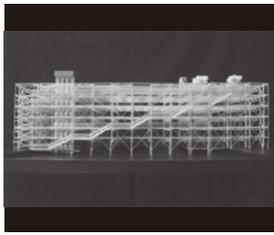


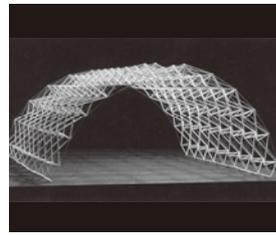
8つの テーマ による 仕組解剖 展示



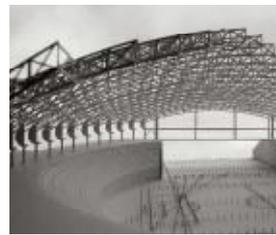
A.歴史の歩み
サヴォワ邸



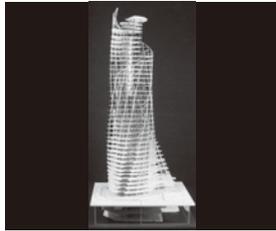
B.20世紀の建築と技術
ボンビドゥ・センター



C.イメージとテクノロジーの交差点
人力でつくる仮想空間
虹のシザーズ



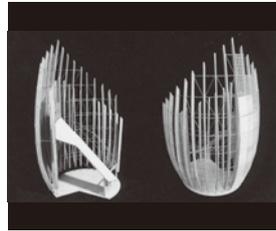
D.空間構造の諸相
札幌ドーム



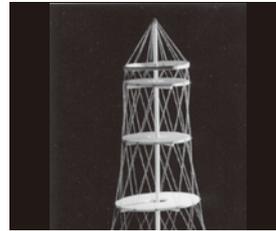
E.耐震と高さへの挑戦
モード学園
スパイラルタワーズ



F.身近なAND・住まいのAND
ふじようちえん



G.都市・環境のAND
ジャン・マリー・チパワー
文化センター



H.軽量構造 (J.シュライヒ・コーナー)
シュトゥッツガルトの展望塔

—開催主旨—

「アーキアリング・デザイン展 2008 (AND 展)」は、2008 年 10 月に建築会館にて開催し、6,000 名を超える来場者がありました。展覧会では、世界遺産建築から最先端の建築までその仕組みを解剖し、子どもから専門家まで建築の楽しさ・おもしろさを紹介できました。

そこで、かねてより期待されていた AND 展の全国巡回を実施することにいたしました。今回の「AND 展」巡回展の企画は、日本建築学会各支部と日本建築構造技術者協会 (JSCA) 各支部および建築諸団体の協力の下、全国 10 会場で開催を予定しております。各会場では「AND 展 2008」のすべての作品を展示することはできませんが、各地域において新しく制作されるさまざまな作品が参加することが期待されます。

■内容

- ・平成 20 年 10 月に東京で行われた展覧会の全国巡回展。世界の建築模型とパネルの展示。
- ・日本建築構造技術者協会北海道支部のメンバーによるパネル展示。
- ・北海道内建築系大学生による、模型やパネルの展示。
- ・新しい建築の可能性を開拓してきた構造デザイナー、エンジニアの講演会。

会場 北海道大学遠友学舎

期間 2009 年 7 月 19 日(日)～7 月 25 日(土)

開館時間 10:00～17:00 (21日～23日は18:00まで)

講演

●斎藤公男 (日本大学名誉教授・北海道工業大学客員教授)

「空間と構造」- アーキアリング・デザイン展を10倍楽しむ方法-

2009年7月21日(火) 18:30～

会場 札幌エルプラザ

主催 北海道工業大学 共催 日本建築学会北海道支部

●彦根 茂 (アラップジャパン代表)

「建築の変革を促すエンジニアたち (Innovative Engineering in Architecture)」

2009年7月22日(水) 18:30～

会場 北海道大学工学部 建築都市スタジオ棟内 MUTSUMI HALL

主催 日本建築学会北海道支部 後援 北海道大学建築都市コース

●山脇克彦 (北海道日建設計)

「フォルムと構造デザイン」- モード学園スパイラルタワーズの設計手法-

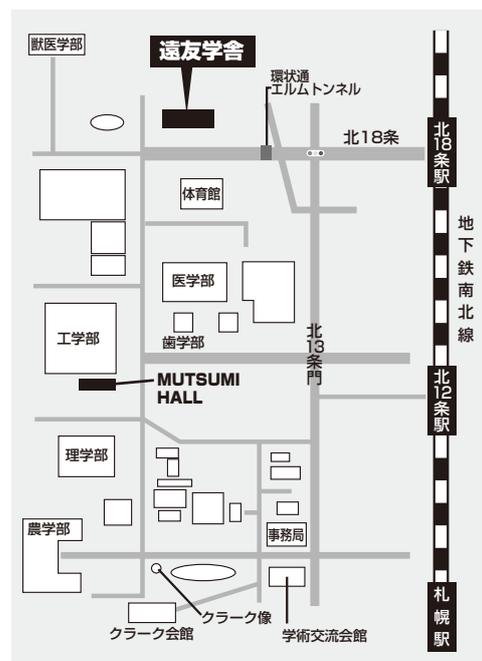
2009年7月23日(木) 18:30～

会場 北海道大学工学部 建築都市スタジオ棟内 MUTSUMI HALL

主催 日本建築構造技術者協会北海道支部 後援 北海道大学建築都市コース

アーキアリング・デザイン展 in 札幌

主催: 日本建築学会 (AIJ)・北海道支部 共催: 日本建築構造技術者協会 (JSCA)・北海道支部
後援: 北海道大学工学部研究科



—遠友学舎公共交通利用案内—

- ・JR「札幌駅」下車、徒歩25分
- ・市営交通・地下鉄南北線・東豊線「札幌駅」下車、徒歩30分
- ・市営交通・地下鉄南北線「北12条駅」下車、徒歩20分
- ・市営交通・地下鉄南北線「北18条駅」下車、徒歩10分